

# ほのか診察室

HONOKA Consultation room

シリーズ

第103話

## あなたの足は 大丈夫？



市民病院 院長  
綿引 洋一  
監修

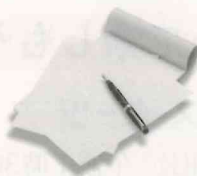
足（かし）のむくみや血管のポコポコが気になっていませんか？  
それは「かし下肢静脈瘤」かもしれません。

●下肢静脈瘤とは？  
足の血管の病気です。下肢の静脈が拡張し血液が滞ること起きる疾患です。静脈瘤とは血管（静脈）が瘤のようにポコポコと膨らんだ状態を言います。

●下肢静脈瘤の主な原因は？  
40歳以上の女性に多く認められ、

年齢と共に増加していきます。妊娠や出産、血液中の脂質異常や、立ち仕事、特に一カ所に立ってあまり動かない仕事や、座りっぱなしが多いデスクワークの仕事は発症しやすい、1日に10時間以上立っている人は重症化しやすい傾向にあるので、注意が必要です。遺伝性があるともいわれています。

●下肢静脈瘤の主な症状  
・ふくらはぎや膝の裏の血管が蛇行して見える、ポコポコと浮き出ている



- ・足の血管がクモの巣状になり目立つ
- ・足が異常にむくむ、左右に差がある
- ・足がよくつる（こむら返り）
- ・足が重い、ふくらはぎがだるい、痛い
- ・足の皮膚が茶色に変色している
- ・足に潰瘍ができる など

### ●下肢静脈瘤の主な治療法

#### 【外科的治療】

・ストリッピンング手術  
静脈瘤がある血管を引き抜く治療法です。ストリッピンング手術は、以前は下半身麻酔をかけて行われていましたが、最近では局所麻酔に低濃度大量浸潤麻酔を合わせた麻酔方法で手術が可能になり、入院期間も短縮され、手術直後から歩行も可能となってきました。



・高位結紮手術  
局所麻酔を行い、数センチ切開し、静脈をしぼって逆流を防ぐ治療法です。  
・血管内レーザー治療  
血管内にレーザーファイバーを挿

入し、その先から照射されるレーザー光線によって逆流を起こしている血管を焼きつぶす治療法ですが、対応していない医療機関があります。

#### 【硬化療法】

硬化療法は、静脈の血流を薬剤で固めて、血管の内側を壊してからしっかりと圧迫することでくっつける治療法です。

#### 【弾性ストッキング装着】

弾性ストッキングは、下肢静脈瘤によるうっ血症状（足が重い、だるい、痛い、むくむ）に対して静脈還流を改善させ、症状を和らげるのに効果があります。ストリッピンング手術や高位結紮手術、硬化療法の手術後にも使用します。

下肢静脈瘤は良性の病気です。で、急に悪化したりすることはありませんが、放置しておいても自然に改善することはありません。そして、足のだるさやむくみなどの症状が慢性的に起こり、生活の質を低下させます。重症化すると、うっ滞性皮膚炎や潰瘍を起こしたりします。  
そのような重症になる前に、専門医のいる血管外科を受診されることをお勧めします。